

案件のお知らせ

2024年11月27日

Maples Group、「ノムラ・ファンド・セレクトーゴールドマン・サックス・プライベート・クレジット・ストラテジーズ・ファンド（Goldman Sachs Private Credit Strategies Fund）」の設定で野村にアドバイザーを提供

Maples Groupの法律事務所であるMaples and Calderは、当事務所のアジアファンドおよび投資管理（Asia Funds & Investment Management）業務の一環として、野村グループのグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー（以下「GFTC」といいます）によるノムラ・ファンド・セレクトーゴールドマン・サックス・プライベート・クレジット・ストラテジーズ・ファンド（Goldman Sachs Private Credit Strategies Fund、以下「本ファンド」といいます）の設定に際して助言を行ったことをご報告いたします。

2024年11月27日設定の本ファンドはケイマン諸島籍のユニット・トラストとして、日本で公募により販売されます。

本ファンドの日本における販売会社は野村証券株式会社、投資顧問は野村アセットマネジメント株式会社です。

本ファンドの投資目標は高水準のインカムを創出することで、二次的に長期的なキャピタル・ゲインの実現を目指します。本ファンドは実質的にすべての資産をゴールドマン・サックス・プライベート・クレジット・コーポ（Goldman Sachs Private Credit Corp.）とゴールドマン・サックス・オルタナティブ SICAV（Goldman Sachs Alternatives SICAV）のサブファンド Goldman Sachs Alternatives SICAV - European Credit に直接または間接的に投資することにより、プライベート・クレジット投資へのエクスポージャーを得ることを目指します。

当事務所のシンガポール・オフィスの弁護士で構成するチームがケイマン諸島における法律顧問業務をGFTCに提供しました。チームのリーダーは、ファンドおよび投資管理部門担当パートナーであるNick Harroldが務め、その補佐役をアソシエイトのAidan O'ReganとパラリーガルのVeronica Chenが担いました。

Nick Harroldは本案件について次のように述べています。「プライベート・クレジットをはじめとするプライベート市場に対する日本の投資家の関心の高まりは、資産配分の状況が変化していることを

明確に示しています。本ファンドの設定は時宜にかなっているだけでなく、戦略的に足元の市場動向に合致しています。」

Maples Group は、業界最大手企業にも新規参入企業にもフルレンジのファンド関連サービスを提供しており、日本の投資家を対象とするケイマン諸島籍、ルクセンブルク籍、アイルランド籍、ジャージー籍ファンドの組成と設立に重点を置いています。

Maples Group が先頃発表した動画と記事の総合的シリーズでは、投資運用会社と投資家に対して日本がもたらす多様な機会について詳細な説明を提供しています。これらの資料には、日本の機関投資家と個人投資家がもたらす可能性についての詳細な分析とプライベート・エクイティ・ファンドの魅力的な見通しが示されています¹。

以上

Maples Group について

Maples Group は大手国際法律事務所である Maples and Calder を通じて、英領ヴァージン諸島、ケイマン諸島、アイルランド、ジャージー、ルクセンブルクの法律に関する助言を金融機関、機関投資家、企業、プライベート・クライアントのお客様にグローバルに提供しています。Maples Group は世界の主要国にオフィスを持ち、企業の商取引、財務、投資ファンド、訴訟、信託の分野で独自の強みを発揮しています。トップクラスの弁護士との関係を維持し、その現地の専門知識を活かして、グローバルなビジネス・イニシアチブに総合的サービスを提供します。詳細については maples.com/services/legal-services をご覧ください。

¹ 記事：

- [進化する日本の投資環境を探る：資産運用会社に訪れた好機](#)
- [進化する日本の投資環境を探る：プライベート・エクイティ・ファンド](#)

動画：

- [Assisting Asset Managers in Unlocking Japan's Potential](#)
- [What is a Private Markets Unit Trust?](#)